

発達障害者支援体制整備検討委員会からの報告

	「静岡市発達支援のための基本指針」の策定について
概要	<p>発達障がいへの支援をライフステージに応じ切れ目なく行うため、「基本理念」や支援に当たっての「基本的視点」「ライフステージごとの支援（理念）」についての考え方をまとめた基本指針を策定します。</p> <p>保健、医療、福祉、子育て、教育の分野ごとに行っている支援を、共通の理念をもとに関係機関が緊密に連携し実施していくことで、発達支援の充実を目指していきたいと考えています。</p> <p>1 全体構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本理念 「共生～みんなで生きていくために～」 ○基本的視点 ①本人への支援 「自分らしく歩む」 <ul style="list-style-type: none"> ②家族等への支援 「こころに寄り添う」 ③切れ目ない支援 「つなげる・社会で支える」 ○ライフステージごとの理念 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期 「早期の気づき・理解・支援のために」 ・学齢期 「発達にあわせた支援のために」 ・成人期 「自立した生活を送るために」 ・基盤整備 「未来につなげるために」 ○主な支援一覧 （乳幼児期・学齢期・成人期） <p>2 策定の経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 8 月～ 静岡市発達障害者支援体制整備検討委員会及び同部会で審議 ・平成 28 年 11 月 パブリックコメント実施 ・平成 28 年 12 月 静岡市発達障害者支援体制整備検討委員会で最終審議 <p>3 平成 29 年度以降の取組み</p> <p>各ライフステージにおける課題への対応を検討</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>* 発達障害者支援体制整備検討委員会について</p> <p>所掌事務（1）発達障害者の早期発見と乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援のあり方に関すること （2）発達障害者を支援するための関係機関のネットワークの整備に関すること</p> <p>委員長：学識経験者 1 名 大塚 玲（静岡大学教育学部教授）</p> <p>委員：医療関係者 2 名（静岡医療福祉センターセンター長、静岡県立こども病院発達小児科医師） 障害児者関係者 2 名（いこいの家所長、静岡市清水うみのごセンター施設長） 発達障害児者団体 3 名（静岡県自閉症協会会員、ペアレントメンター代表、静岡手をつなぐ育成会副会長・成人部部长） 障害者雇用関係 3 名（静岡・清水公共職業安定所所長、静岡障害者職業センター所長） 教育関係者 2 名（静岡市校長会・静岡市立東中学校校長、静岡県立静岡北特別支援学校副校長） 保育園・幼稚園関係 2 名（こばと保育園園長、ふじみ幼稚園理事長兼園長）</p> </div>
添付資料	「静岡市発達支援のための基本指針」（概要版）